



久しぶりの再会で盛り上がりました

1/7

二十歳のつどい

アストくにさきで平成15年度生まれの皆さんの「二十歳のつどい」が開催されました。令和4年8月に行われた成人式では、コロナ禍の影響で式典後の同窓会が開催できなかったため、有志による実行委員が同窓会を企画。約80名が参加し、近況報告や思い出話で会場は盛り上がりました。

パパ友の会が心を込めて制作

1/9

安岐中央小・パパ友の会「門松づくり」

安岐中央小学校の校舎前に門松が設置されました。これは、同校の「パパ友の会」の保護者が、子どもたちが新たな気持ちで登校した際に「頑張ろう」という意欲が高まるように心を込めて制作したものです。登校中に門松を見た中園兼農さん(2年)は「すごく豪華できれいだった」と話してくれました。



憧れのプロ選手から学ぶ

12/9

大分トリニータ・第1弾プロスポーツ教室

武蔵多目的グラウンドで大分トリニータ小学生サッカー教室が開催され、市内の小学生21名が参加しました。大分トリニータの弓場輝選手や佐藤丈晟選手、スクールコーチの方から、ドリブルやシュートの指導を受けながら、サッカーの楽しさを学びました。教室の終わりには選手の真剣なシュートも披露されました。

技術を後世に伝えていきたい

12/11

国東高・食育教室「食×郷土料理」

国東高校3年生を対象に食育教室が行われ、食生活改善推進協議員らと鯛めしやけんちゃんなどを作り、実習後には県漁協くにさき支店の浜松豊信運営委員長が漁師の仕事や水産業の現状についての講話をしました。環境土木課の竹下凜さんは「漁師など専門的な技術を持つ人がいるから郷土料理が食べられる。このような技術を後世に伝えていきたい」と話してくれました。



有意義な意見交換ができました

1/14

「国東市人権を学ぶ会」と国東市長の意見交換会

国東市人権を学ぶ会の参加者と松井督治市長との意見交換会が開催されました。国東市人権を学ぶ会は、令和3年度に作られた、市内中高生が参加する人権学習の場です。参加者の古森星名さん(国東高3年)は「私たちの人権に対する思いを聞いてもらい、同時に市長のご意見も伺え、とても良い経験になりました」と話してくれました。



大きいのが取れたよ

12/20

国東小・国東高校生と農業体験

国東小学校の2年生28名が実体験から身の回りの人々や自然についての見方・考え方を育てる学習の一環として、国東高校園芸ビジネス科の3年生と一緒に、9月に種まきをした大根の収穫を行いました。北川莉乃さん(2年)は「大きいのが取れたのでおでんにして食べたいです」と話してくれました。

みんなで野球しようぜ!

1/17

安岐小・大谷選手によるグローブの贈り物

メジャーリーガーの大谷翔平選手から全国の小学校に贈られたグローブが安岐小学校にも届き、児童集会で披露されました。贈られたグローブは右利き用2個と左利き用1個。大谷選手のサインがプリントされています。児童会長の古原江梨花さん(6年)は「遠いところから国東まで届けてくれてうれしいです」と話していました。



早期の通報で人命救助に貢献

12/25

消防長感謝状贈呈式

佐木英明さん(武蔵町糸原)が、人命救助に貢献したことが認められ、国東市消防長より感謝状を贈呈されました。佐木さんは、令和5年10月2日に火災現場に倒れて動けなくなっている男性を発見し、119番通報するとともに安全な場所に避難させました。早期の通報、救出により男性は一命をとりとめることができました。佐木さんは「当たり前の行動をただけです」と話してくれました。

